流山民報　2026年　4・5月号　NO.221　流山市議会25年第４回・26年第１回定例会のご報告　日本共産党流山市議団

平和　くらし　人権　福祉　一緒につくりましょう　希望が持てる社会を　日本共産党



市民も飛び入り参加。４月８日の平和宣伝

新年度が幕開けしましたが、国外では紛争が相次ぎ、国内でも憲法「改正」や軍事費の大幅増額が優先されています。

しかし、平和を求める運動は力強く、世界的規模で広がっています。国内では願い実現を求める世論に押され、ガソリン暫定税率の廃止、小学校給食一部無償化が実現しました。政治や社会は変わるし、変えられます。希望が持てる社会の実現に向けて、ご一緒に力をあわせましょう。

26年度予算 日本共産党反対

26年度市予算は、過去最大規模の896億円となり、市民税は初の200億円超えに。しかし福祉や市民サービスの拡充には直結せず、大型公共事業に大盤振る舞いとなり、日本共産党は反対しました。



市民アンケートにご協力ください。
日本共産党市議団では、市民アンケートに取り組んでいます。
※現時点で600通以上の返信を頂きました。ご協力ありがとうございます。次号民報で中間報告を予定しています。

市民と力あわせ 25・26年 実現 日本共産党市議団の実績

- 水道基本料金の減免（6～9月）
- お米券配布
- 帯状疱疹ワクチン接種助成の年齢拡大
- 高齢者の補聴器購入費助成の新設
- 地域包括支援センターの職員増員・委託費増額
- 低所得者へのエアコン助成増額
- 産後ケアにレスパイト導入
- 子どもの権利条例の制定着手
- 地域子育て支援拠点の新増設
- 附属幼稚園の事実上の廃園方針凍結
- 東小学校、流山小学校の校舎リニューアル工事着手
- フリースクール通学助成の創設
- 段ボールベッドの公的備蓄
- 北消防署の増設・大規模改修を約束（R11年度）
- 管理不全空き家の規定策定
- 路上喫煙防止重点区域の拡大
- ほっとプラザ下花輪のミストサウナ修繕
- 投票所の環境整備の改善
- 花火大会での女性専用トイレの新増設

ムダ使いやめれば願いは実現できる

『いざきロード』予算削除の修正案を提出

市長は、『いざきロード』（おおたかの森駅近くの道路再整備事業）に２億７千万円をつぎ込む予定です。一方、拡充が求められた「高齢者・障害者の移動支援」、「自治会への支援」、「就学援助」、「文化・芸術活動の支援」等、約２５００万円は予算化されませんでした。

日本共産党は予算委員会に関係予算を削除する修正案を提出し、市長の強引な手法に対峙しました。

『いざきロード』には市民から安全性等に疑問や懸念が噴出。市議会でも批判や懸念の声が相次いでおり、いったん立ち止まるべきです。



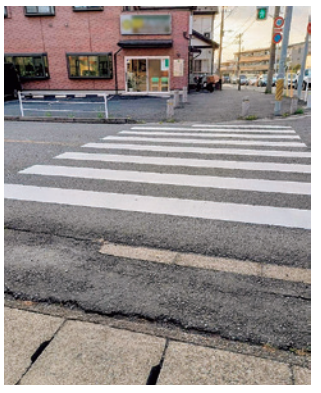
「再整備」すると歩行者の横断に支障も…

身近な要求実現

初石駅の新駅舎・自由通路完成
小田桐たかし



消えていた横断歩道復活（東深井交差点）
植田和子



東部中学校周辺道路の修繕・草刈り
高橋あきら



老朽校舎リニューアルへ設計着手（流山小学校）
いぬいえり



流山市加4-1688　TEL／FAX 04（7157）6140　メールアドレス　giindan@nagareyama-jcp.jp
ホームページ　http://www.nagareyama-jcp.jp/　流山市議会事務局　平和台1−1−1　TEL 04（7150）6099

ご意見・ご要望をお寄せください

粘り強く 市政動かす 日本共産党の4議席


小田桐たかし


植田和子

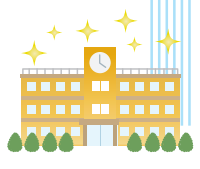

高橋あきら


いぬいえり

教育

老朽校舎 全面リニューアルへ

子ども達や保護者と共に老朽校舎対策を訴えて13年、ついに江戸川台小学校の校舎全体のリニューアル工事が実現。さらに、東小学校と流山小学校のリニューアル工事も始まります。ところが、新設校との格差が縮まると思いきや、市教育委員会はリニューアル工事と引き換えに給食調理場の廃止・統合を決めました。校舎の格差は縮まりますが、食育の学校間格差は広がるのではないでしょうか。



フリースクール利用者支援が実現

子どもの不登校は10年で3倍（全国）と急増し、市内でも426名（24年度末）となっています。

受け皿の一つとなっている「フリースクール」。日本共産党が20年前から求めてきた公費助成が実現しました。



運動公園周辺地区開発

地権者も市民も犠牲に…

セントラルパーク駅や運動公園周辺の区画整理事業を施行する千葉県。事業期間は当初12年間でしたが、再々延長され、現在28年目。進捗率（面積ベース）は52%です。また事業に対する市負担額は23億円増額され、167億円にも。

「残り6年で完成」と言いますが、明るい兆しは見えません。


さらに緑地が無くなることに

医療

危機打開へ 力をあわせよう

医療機関の経営が深刻に。167病院の約73%が赤字に（24年厚労省調査）。診療報酬の引き上げが不可欠です。

市議会予算委員会では「救急医療体制の維持・充実について」、「夜間小児救急をはじめ、救急医療の持続的な体制確保について」が一致し、市長へ要望しました。



くらし

下水道料金 値上げストップを

公共下水道の料金値上げ案（15～25%の値上げ）が提案されました。八潮市陥没事故を例に維持管理の経費捻出のためとしています。

しかし『下水道ビジョン（2023）』では「10年間の料金見直しは行わない」としていました。また上水道は経営が良好で、2018～22年には一般会計と下水道会計に合計45億円の資金移動も。

日本共産党は、上水道会計の利益の一部を活かして値上げ回避を提案しました。

高齢者 負担増

後期高齢者医療保険料が年平均1万4千円も値上げに。低所得者ほど重い負担感です。日本共産党は議会最終日、唯一討論を行い、反対しました。



防災

防災行政無線の強化を

防災行政無線デジタル化移行が県内はほぼ完了する中、唯一、流山市だけがアナログ方式。「屋外の拡声支局」79基の維持管理計画はなく、非常時に72時間稼働できるのも1基のみ。防災「軽視」に真の安全・安心は築けません。



2026年第1回定例会　星取表

会派	日本共産党				流政会							自民党		公明党				流山みらい											
議員名 ○賛成　×反対　－棄権 ※議長は表決に参加しない。	乾えり	高橋あきら	植田和子	小田桐仙	小沢えみり	川本大岳	渡辺仁二	近藤みほ	石原修治	坂巻儀一	笠原久恵	青野直	中川弘	海老原功一	桑畑伴子	岡明彦	戸辺滋	野村誠	うた桜子	西尾段	中村彰男	藤井俊行	楠山栄子	清水大	鈴木ゆうすけ	矢口輝美	森田洋一	阿部治正
令和８年度一般会計予算（可決）	×	×	×	×	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和８年度後期高齢者医療保険特別会計予算（可決）	×	×	×	×	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
国連憲章と国際法の遵守を強く求める決議（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
非核三原則の堅持を求める意見書（可決）	○	○	○	○	×	×	×	○		×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
物価高騰を超える老齢基礎年金額の引き上げを求める意見書（可決）	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○